上毛新聞

発行所 上毛新聞社
前橋市古市町90番地
郵便番号 371
電話 前橋
（0272）㊿4341（代表）
夜間休日
（販売、広告、出版）
㊿5079

電植・オフ輪版

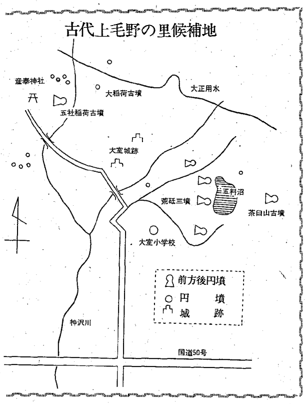
電子計算機直結の写真植字装置とオフセット輪転機で作った版

赤城山南面に古代の里再現へ

資料館などを併設

前橋市城南地区 百ヘクタルを保存整備

古代の香りがただよう赤城山南面、前橋市城南地区に古墳や点在する史跡、文化財を含めた一大史跡公園「古代上毛野の里」を作ろうという構想が進められている。古墳文化では奈良や岡山、出雲に匹敵する本県に史跡公園をという関係者の夢が実を結ぼうとしているわけだが、資料館や古代植物園の併設も計画されており、古代の香りに接することができる日も近いようだ。



本県は「西の岡山、東の群馬」といわれるように古墳は一万基を数え、数はもちろん、古墳の種類やはにわなど出土品もバラエティーに富んで、古代文化の繁栄の跡をしのばせている。

しかし最近の開発ブームで乱掘されたり、ブルドーザーでつぶされる古墳も続出、緊急に整備、保存の必要が叫ばれていた。

このため県教委文化財保護課は古墳保存と古代の学習ができる大史跡公園を設けようと検討しており、これまでに太田の天神山古墳、藤岡の七興山古墳、前橋・総社古墳、荒砥古墳などが候補にあがっていたが、赤城山信仰や上毛野氏一族の古墳があり、群馬の古代を代表するものとして城南地区・荒砥古墳群が有力候補として注目されるようになった。

荒砥古墳群は、古代豪族（六、七世紀）上毛野氏一族の古墳と推定される長軸百㍍以上の前方後円墳、「前二子」「中二子」「後二子」（いずれも国指定史跡）の荒砥三墳をはじめ、五社稲荷古墳、大稲荷古墳、茶臼山古墳など大小三百五十基にのぼる古墳からなっており、おびただしい数のはにわや土器が出土している。この一帯はさらにさかのぼってじょう文、弥生の時代にも文化の花が咲いたこともある。

産泰神社は中世の赤城山信仰の巨石崇拝遺跡の中心地であり、鎌倉時代から天正年間ごろまでの大室城は今も城跡や堀がよく残っている。

同課はここに出土品や民俗資料を展示する資料館を設置、養蚕農家の「赤城型民家」を移転、さらに植物園などの造成も計画しており、約百㌶の一帯を「古代上毛野の里」と命名することにしている。とりあえず来年度いっぱいを調査期間にして各史跡の現状を調べることにしているが、国が古墳買い上げを進めてくれれば、目のあたりに古代文化をみることができる日も近そうだ。

近藤義雄文化財保護課長は「"古代上毛野の里"は群馬の夢、群馬の誇りにしたい。各史跡を結ぶ古代プロムナードにしてみたい」と語り、今後の発掘調査で「高松塚古墳」以上の考古学的価値のある古墳もみつかりそうと夢をふくらませている。

実質的な価格統制へ

政府はこのほど、三月に予定されている国内石油製品価格の大幅引き上げによる他の物価への波及を防止するため、行政の価格介入した総合物価対策をまとめた。

この具体的な内容は、関連値上げを最小限に食い止め、便乗値上げは絶対させないとの基本姿勢にした値上げについて①これまでの先取り値上げ分を全部吐き出し、旧価格で生産された在庫品のあるうちは認めない②この原則により[illegible]食、生活関連物資約二十品目[illegible]定期間、現状価格のまま凍結[illegible]③どうしても値上げしなければ[illegible]ない場合には監督官庁に事[illegible]届け出させ、官庁で原価計算[illegible]をチェックするという事実上[illegible]"認可制"とする④その場合で[illegible]人件費のアップ分などの経費[illegible]認めず、石油製品価格上昇に[illegible]コスト上昇分しか認めないとい[illegible]う厳しいものとなっている[illegible]は、政府が自由主義経済の根[illegible]ある価格メカニズムに介入し[illegible]も、異常な狂騰インフレに歯止めをかけなければならないとの危機感から、行政指導ベースとはいえ実質的な価格統制に踏み切る決意を示したものであり、産業界を中心に大きな波紋を呼ぶことになろう。

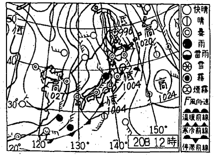
政府は、この基本政策を近く開く経済閣僚協議会などに諮り、石油製品の値上げ認可と同時に実施に移す考えである。

南牧村長選

四月二十一日投票

四月三十日で任期満了になる、甘楽郡南牧村（市川重雄村長）の村長選は四月十四日告示、同二十一日投票が行われ、即日開票される。現在、市川村長が再出馬するものとみられる。

なお二月十日現在、選挙人名簿登録者は四千九百四十二人（男二千三百八十七人、女二千五百五十五人）。



きのう前橋の最高気温一三・四度 最低気温四・六度（前橋地方気象台）

きのう（二十日）各地に雨を降らせた低気圧は東海上に進み、きょうは移動性高気圧が次第に日本付近を覆うようになるので、北日本の日本海側では雪の降るところが多いが、その他は晴れ間が多くなってくる。気温はほぼ平年並みまで下がる見込み。

きょう 北の風晴れ、北部山ぞい曇り時々雪。あす 北のち南東の風、晴れのち曇り。

2月21日	
月齢	28・7
日出	6・26
日入	17・30
月出	5・32
月入	16・41
満潮	5・18 16・39
干潮	10・51 23・10

伊藤忠がトラの巻

"物資隠匿"を通達

予算委で追及

[illegible]危機に便乗し「千載一遇のチ[illegible]ス」と"悪徳商法"の手引き[illegible]したゼネラル石油に厳しい批[illegible]上がっている中で、今度は伊[illegible]商事（越後正一社長・大阪東[illegible]北久太郎町四ノ六八）が「生活[illegible]物資在庫対策の件」と題する[illegible]資隠匿忍法"のトラの巻を会[illegible]営業部へ通達している事実が[illegible]かになった。二十日の衆院予[illegible]員会で共産党・革新共同の野[illegible]一氏（和歌山）が暴露、政府[illegible]しく追及したもので国民はた[illegible]忍法"で踏んだりけったりのことになる。

[illegible]氏によると、伊藤忠商事が[illegible]たこの"トラの巻"は生活[illegible]不足で政府が港湾などの倉[illegible]を始める矢先の一月八日付[illegible]藤忠東京本社（東京都中央区日本橋本町二ノ四）小谷野修流通システム室長名で全国営業部あて（部長級以上）に通達された。用紙には極秘文書を意味する二重のひし型と小谷野氏の印鑑が押してあり、主題は「生活関連物資在庫対策の件」。文章は前文と三項目の"留意事項"、ただし書きとなっている。前文で「政府は全国の港湾倉庫を対象に生活関連物資の在庫調査をやっているが、一月六日付の瀬島竜三副社長の厳重通達をさらに徹底するため次の点に留意を」とうたい①長期在庫商品、大口商品があれば分散化等の対策を要す②洗剤、砂糖、トイレットペーパーの次は繊維、建材等に拡大される懸念があり留意③[illegible]マークの商品は誤解の恐れがあるのでマークの張り替え等に配慮—の三点を指摘、さらに「なお書き」で「この種の暴露が春闘で利用されないよう対策を」としている。

委員会の席上、野間氏は「後手続きの政府の先手を打つ、マークまで外して隠匿するとは想像を絶する悪徳商法。国民ばかりではなく、政府を欺く悪質な手口だ。政府は在庫調査をやっているというが実際にはなにもやっていない。これは伊藤忠の最高首脳が陣頭指揮をとってやったものだ。物価問題に対する政府の姿勢は重大」と真相究明を政府に迫った。これに対し中曽根通産相は「責任者を呼んで真相を確かめたい。買いだめ、売り惜しみの気持ちでやったとすれば許せない」と答え、内田経企庁長官も「感心せざる事態。誠に苦々しく思っている」と述べた。また福田蔵相は「もし反社会的な行為であれば金融上の制裁的な措置を講ずる」と語った。

最後に野間氏は①一月六日付の瀬島副社長の通達②分散物資の実態③在庫調査④マーク張り替えの調査—を要求、中曽根通産相は即刻文書の調査を行うことを約束した。

野間氏が有価証券報告書で調べたところによると、伊藤忠商事の四十八年九月期の繊維の在庫量は五百四十八億六千五百万円で、前年同期の八五㌫増。しかし売り上げは同六三㌫増で在庫が極端に増えている。他の物資についても同じようなもので、六大商社がほぼ同じ傾向を示しているという。また、四十八年九月末現在同社が政府機関の日本輸出入銀行から借りている低利の長期融資額は約六百二十七億円で、これらの資金が買い占めに使われた疑いがある。

群銀は三十億円

割り増し金付き定期預金

最高一千万円が当たる割り増し金つき定期預金は法案が成立すれば四月一日ごろから金融機関で受け付ける予定だが、群馬銀行（諸田幸一頭取）は二十日、同行の受け付けワクや賞金配分などを決め

それによると、四、五の二カ月で三十億円（一口一万円で三十万本）を受け付け、賞金の配分は一等一千万円が一本、二等、百万円が一本、三等二十万円が三本、四等十万円が三十本、五等一万円が三百本、六等千円が三万本。

この割り増し金つき定期預金の満期は六カ月、一口一万円で一人で何口でも預けることができる。

利息は賞金分を浮かすため一般定期（六カ月満期）の六・二五㌫より低く普通預金と同じ三㌫。残る一口三・二五㌫分の利息をあわせて賞金に当てる。

新しい船が進水

県境に生きる渡し

板倉町

邑楽郡板倉町"西岡の渡し"で、渡し船の進水式が、二十日行われた。

小森谷義一町長や鈴木達三佐野市長らも出席し、船頭の赤坂清吉さん（七三）と新しい船を製作した栃木県下都賀郡藤岡町新波、船大工谷内敏雄さん（四三）の二人に感謝状が贈られた。

杉材で造られた新しい船は長さ九㍍幅二㍍で地元の最年長者である猿山石蔵さん（九〇）瀬下キワさん（九二）と菅井安蔵西岡区長（五九）の孫、実千代ちゃん（六つ）の三人が乗り"初渡し"をした。

この渡しは板倉町と栃木県佐野市を結ぶもので、川幅五十㍍の渡良瀬川を毎日、往復している。製作費が五十五万円かかったこの船は町で二十五万、佐野市で十五万の助成をし、残り十五万円は地元の人たちの寄付でまかなった。

地元の人たち約百人が見守る中で赤坂さんは木の香りも生々しい新しい船を精いっぱいこいでいた。

一日平均二十人ほどしか利用者がなく一時は廃止も取りざたされたが、江戸時代の情緒を残す"渡し船"を保存したい、という地元民の熱意が実り、存続が決まったうえ、新しい船までできた。

しかしこの渡し料も物価の高騰には勝てず、新しい船ができたのを機会におとな五十円、子ども二十円、自転車十円、オートバイ三十円にそれぞれ値上げされた。

【進水式の行われた西岡の渡し】

"村政執着"に落とし穴

収賄の前高山村長・後藤の始末書

三選出馬に金使う

これまで五百万円着服

吾妻郡高山村の前村長、後藤正作（五八）は県警捜査二課と高崎署の調べから三件約五百万円の収賄事実を自供したが、その金の使途の大半は今年五月に予定されていた村長選の三選出馬への事前運動に使っていたことを二十日までの調べで判明した。過疎の村を再生させようと工場やゴルフ場誘致に力を入れたばかりに強引さが一部村民の反発を買い、対抗馬が出たことがアセリとなって村内進出のゴルフ場業者のねらいにのって選挙資金として金を受け取ってしまっていたらしい。

後藤前村長

後藤が工場やゴルフ場誘致に力をいれたのは、高山村が純農村で基幹産業が農林業、残りが木炭、養蚕、葉タバコ栽培だけだったことから、このため、三十一年の五千百人をピークに年々村民は減少してしまった。

四十三年にオリエント工場（従業員四百人）フライパン工場（同百五十人）弱電気工場（同五十人）の誘致に成功して人口の流出はくい止められたが、現在は約千世帯、四千四百人で、まだ二十年前の人口に達していない。

後藤はこの"立ち遅れ"を解消するため上越新幹線、関越自動車道建設で乱開発がされる前に先手を取って「自然保護」「村財政の向上」「村民の職場確保」をキャッチフレーズにゴルフ場誘致に乗り出した。この誘いで日東興業、上毛森林都市（主婦と生活社）らが進出したが、ゴルフ場一カ所がオープンすると、村民からの雇用者が百五十人（うち女性が半数）、村有地の賃貸料収入が一年に四百万円余り、ゴルフ場など施設利用税が年間千六百五十万円、固定資産税・土地保有税が年間七百万円を見込んだ。このほか、シイタケ、トウモロコシ、盆栽などの売り上げ一千万円などを見込み、一挙に豊かな村になることを夢みた。

しかし誘致が強引だったことと言い、人事問題で恨みをかったため、三選をめざした後藤の前に対抗馬が出て、着実に票集めを始めた。あせった後藤は、見返しをはかったが資産がないうえ、村長の月給が十六万五千円（昨年九月から二十一万円にアップ）だったこともあって、思いのまま事前運動ができなかった。この弱みを、進出予定のゴルフ業者が着眼"魚心あれば水心で"と多額の現金を送って村有林の賃貸借、保安林解除に便宜をはかってもらおうとしたらしい。

さる十四日、村長の辞表を出してからの後藤はすっかり観念したのか、調べに対してサバサバした表情で応じていたが、多額の現金をもらったといわれる"第四の収賄"については「もうない」と否定しているという。

内海氏ら四人常務へ

大生相互銀行 役員体制を刷新

内海氏

堀氏

福島氏

大生相互銀行（上田清社長）は二十日の取締役会で、新しく常務取締役に内海太平、堀澄男、福島康弘、大町和夫の四氏を取締役から昇格させる人事を承認した。

この役員人事は、常務取締役の堀之内高彦氏が非常勤役員となって、新設されるリース会社に出向、社長に就任することが決まったので、この穴埋め関連人事として、常務取締役に新人四人を加え六人の体制に強化を図ったもの。

なお、堀之内氏が社長に就任するリース会社は資本金一億円で三月に設立される。

このほか、取締役会の議題としては預金総額五千億円（現在三千億円）突破の営業目標計画など事業計画が承認された。大生相互銀行は上田社長が就任して以来、資本合併など積極的に取り組み営業成績をあげている。これに伴って、行内の組織強化など並行して進められているが、上田社長はトップ・マネージメントの確立が当面の課題として、新人の登用、とくに若手幹部の重役昇格を断行し、役員体制の刷新に思い切った人事をとっている。

今回の常務取締役強化は、大生がことし五千億円突破の事業目標をかかげて金融界で成果をあげるためには、それなりの役員構成が必要と考え、実行したもので、こんど登用された顔ぶれはいずれも大生の生え抜き人材のホープとされていた四十歳台の若手重役ばかりである。

上田社長はこれで重役陣の若返り体制づくりの骨格が組みあがったとみており、やがては空白の専務人事など検討する用意をはじめるものとみられている。

「変更は認めない」

蔵相、減価償却方法で言明

福田蔵相は、二十日の衆院予算委員会で「三月期決算に当たり、利益を低く計上するための減価償却方法の変更を認めない」との見解を示すとともに、その趣旨を大企業に徹底させるための国税局長通達を近く出す方針を明らかにした。

これは阿部助哉氏（社会・新潟）が「大企業が超過利得税による利益吸収を警戒して減価償却方法などの経理操作を変更、損金算入を増やしているが、大蔵省は会計処理の変更は認めない、との方針を出すべきだ」として政府の見解をただしたのに答えたもの。

きょう春闘トップ会談

田中首相ら政府首脳と労働四団体（総評、同盟、中立労連、新産別）とのトップ会談は、二十一日午後一時から首相官邸で開かれる。春闘に際し政府と労働陣営の首脳が会談するのは、三十九年の池田・太田会談以来十年ぶりのことだが、労働陣営は「七四春闘」を"谷間の階層"をインフレ・物価高から守る「国民春闘」と位置付け、かつてない結束と盛り上がりを図って、三月一日には国電の二十四時間ストを中心とする強硬戦術を決め、政府との対決姿勢を日増しに強めているだけに、今回のトップ会談は、今後の春闘の動向を占う意味からも極めて注目される。

新築落成式行う

藤岡・多野医師会

藤岡多野医師会（池上鉦十郎会長）と同会付属藤岡准看護婦学校（島田好二郎校長）の新築落成式は関係者百人が出席して二十日、新築なった同会で行われた。

新設建て物は敷地が三四〇七平方㍍、建て物は鉄筋コンクリート造りの二階建て延べ一〇一七平方㍍、一階は医師会、二階は准看護学校で利用する。

藤岡市長選は四月二十一日

藤岡市選管（加藤譲太郎委員長）は二十日開いた委員会で四月に行われる予定の市長選、市議補選（定員一人）の投票日を四月二十一日ときめた。日程は次のとおり。

▽告示 四月十一日▽立候補締め切り 四月十二日▽投票日 四月二十一日。

また、三月二十八日には、立候補予定者を呼んで説明会を開く。

市長選の立候補予定者は、保守から現市長の神田岸生氏、前市経済部長の針谷好郎氏の二人が名乗りをあげ。さらに、共産党も、立候補の動きがある。

市議選（定員一人）は、保守系から宮崎甲子氏、君野栄治郎氏、革新系から内林喜三郎氏（以上無所属）高橋郁夫氏（共産党）の四氏の出馬が確実で、瀬川金次氏が立候補を考慮中。

本社来訪 （20日）

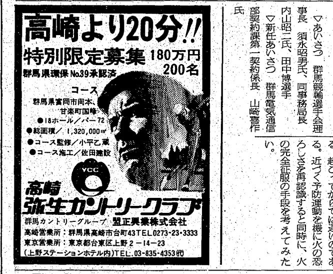
▽あいさつ 群馬競輪選手会理事長 須永昭男氏、同事務局長 内山昭二氏、田中博選手
▽新任あいさつ 群馬電気通信部契約課第一契約係長 山崎喜作氏

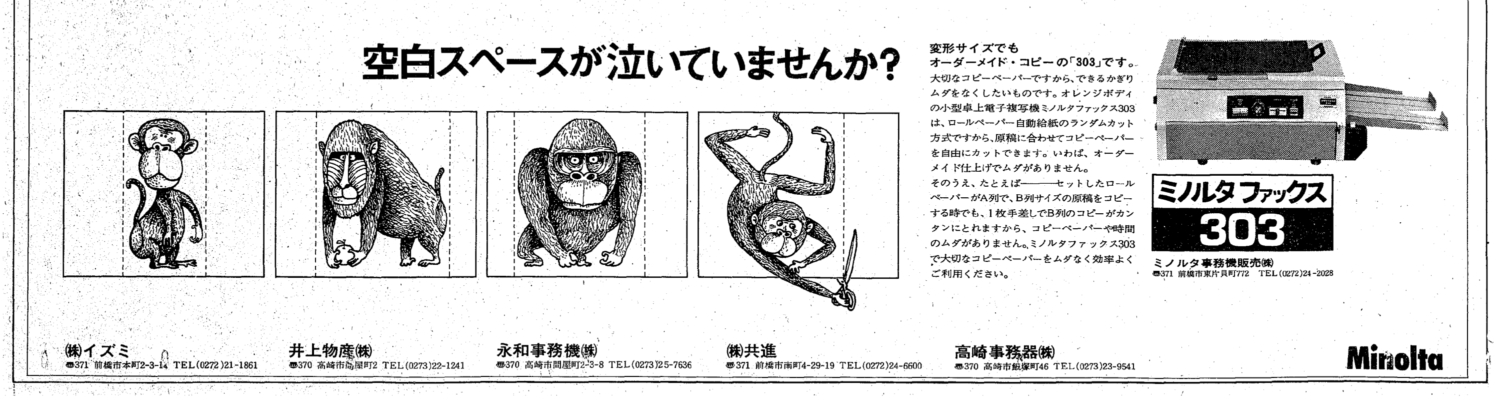
三山春秋

人類が他の動物と違って今日の進歩をとげたのは、原始時代に両足で立って手を使うことをおぼえ、火を利用することをおぼえたことによる。とくに水火への恐怖、これを征服することは動物にとってたいへんなことである▼人間が一応火を征服したかにみえるが、まだまだ征服し切っていない。九州の熊本の大洋デパートの惨事、今月上旬、二百人以上の死者を出したブラジル・サンパウロの高層ビルの火災。いずれも木造建築物と違って鉄筋であるという安心感。火への対策を怠ったというほかはない。最近とくに可燃性建材や家具が使用されており、万全の防備、注意が必要なことはいうまでもない▼十八日早朝、東京・練馬で二人の幼女が、また同じ日の昼、仙台でハシカで寝ていた四歳の子供が焼け死んだ。この二件とも幼い子供を留守番に残し、石油ストーブをつけっ放しての外出。東京の事故はストーブの上に乾かしてあったオシメに、仙台のはそばにあった家具に燃え移っての惨事だった▼火の恐ろしさを知りながらほんの五分か、十分だから大丈夫だろう、という不注意、火に対するあなどりから起きた"人災"ともいえる。火を征服し切っていない証拠だろう。ちょっとした油断、スキさえあれば真っ赤な舌を出して襲ってくる▼月末の二十八日から三月十三日までの二週間、春の火災予防運動が始まる。県消防防災課の話によると、県内の一月の火災発生件数は百七十五件。昨年は百三十二件だったからかなりふえた。たばこ、たき火、ストーブ、石油ふろがまなどが原因の上位を占めている。幸い本県は大きな火災もないし、今年になってから子供の焼死事故も聞いていない▼ノド元過ぎれば熱さを忘れる。起こってからでは遅いのである。近づく予防運動を機に火の恐ろしさを再認識すると同時に、火の完全征服の手段を考えてみたい。

スチール家具
事務器
計量器のことなら
おまかせ下さい
いそだや
本社 沼田市名店街 電話②2481～3
渋川営業所 渋川市辰巳町電②2045

銘菓
桐生店 桐生仲町通り ☎㊻3878
本店 前橋千代田町 ☎㉜1133
高崎店 高崎八間道路 ☎㉖3583


高崎より20分!!
特別限定募集 180万円 200名
群馬県環保No.39承認済
コース
群馬県富岡市岡本、甘楽町国峰
●18ホール／パー72
●総面積／1,320,000㎡
●コース監修／小平乙蔵
●コース施工／佐田建設
YCC
高崎弥生カントリークラブ
群馬カントリーグループ 盟正興業株式会社
高崎営業所：群馬県高崎市台町43 TEL 0273-23-3333
東京営業所：東京都台東区上野2－14－23
（上野ステーションホテル内）TEL.03-835-4353㈹


空白スペースが泣いていませんか?

変形サイズでも
オーダーメイド・コピーの「303」です。
大切なコピーペーパーですから、できるかぎりムダをなくしたいものです。オレンジボディの小型卓上電子複写機ミノルタファックス303は、ロールペーパー自動給紙のランダムカット方式ですから、原稿に合わせてコピーペーパーを自由にカットできます。いわば、オーダーメイド仕上げでムダがありません。
そのうえ、たとえば——セットしたロールペーパーがA列で、B列サイズの原稿をコピーする時でも、1枚手差しでB列のコピーがカンタンにとれますから、コピーペーパーや時間のムダがありません。ミノルタファックス303で大切なコピーペーパーをムダなく効率よくご利用ください。

ミノルタファックス 303
ミノルタ事務機販売㈱
〒371 前橋市東片貝町772 TEL（0272）24-2028

㈱イズミ 〒371 前橋市本町2-3-14 TEL（0272）21-1861
井上物産㈱ 〒370 高崎市問屋町2 TEL（0273）22-1241
永和事務機㈱ 〒370 高崎市問屋町2-3-8 TEL（0273）25-7636
㈱共進 〒371 前橋市南町4-29-19 TEL（0272）24-6600
高崎事務器㈱ 〒370 高崎市飯塚町46 TEL（0273）23-9541
Minolta

この印刷物の文章・写真等の著作権は上毛新聞社が保持しています。無断転載、複製及び頒布は禁止します。